

# ツートハンドルバス水栓

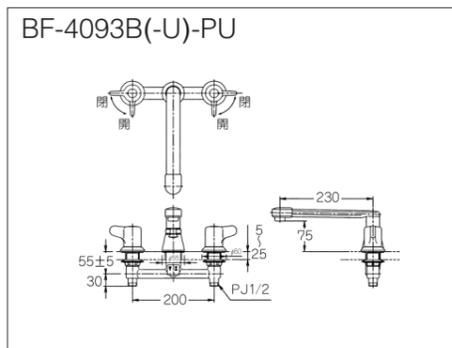
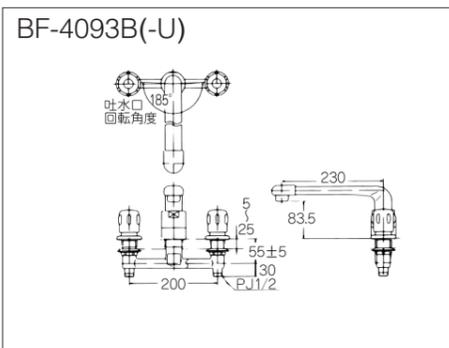
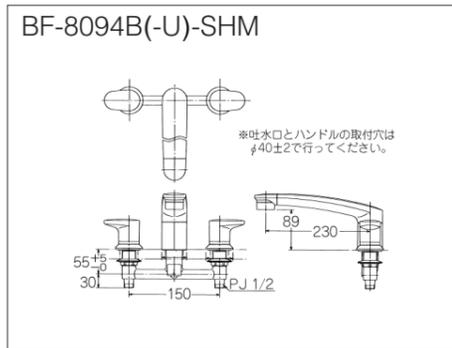
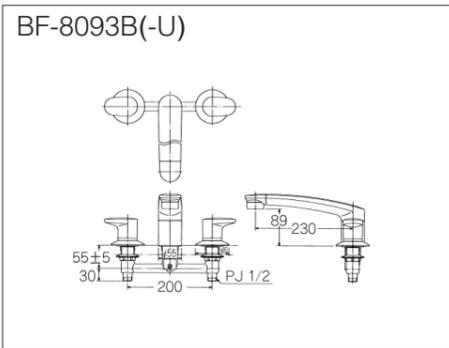
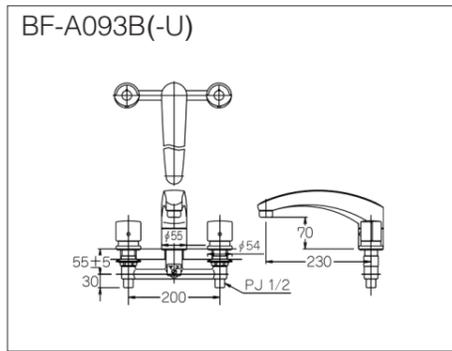
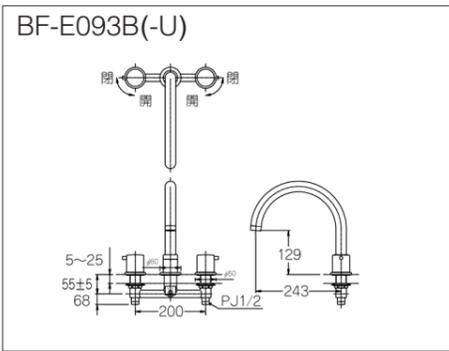
説明書に記載されている図が現品と異なる場合があります。

一般地用	寒冷地用
BF-E093B	BF-E093B-U
BF-A093B	BF-A093B-U
BF-8093B	BF-8093B-U
BF-8094B-SHM	BF-8094B-U-SHM
BF-4093B	BF-4093B-U
BF-4093B-PU	BF-4093B-U-PU

**工事店様へのお願い**  
貴店名ならびに据付引渡し日を保証書にご記入の上、お客さまに必ずお渡しください。また、定期的に交換が必要な部品があることをお客さまに必ずお伝えください。

商品の機能が100%発揮されるよう、本説明書の内容を十分ご理解のうえ正しく施工してください。なお施工完了後、この施工説明書をお客さまにお渡しください。

## 商品図



吐水口の取付穴は 38～44、ハンドルの取付穴は 32～44で行ってください。カウンター厚5～25mm。

## 安全上のご注意

施工前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しく施工してください。ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。施工完了後、正常に作動することを確認してください。この施工説明書は、お客さまで保管頂くように依頼してください。

## 注意

湯水を逆に配管しないでください。 水を出そうとしても、湯が出てヤケドをすることがあります。	
お客さまに引き渡す前に凍結が予想される場合は水を抜いておいてください。 凍結破損で漏水し、家財等を濡らす財産損害発生の恐れがあります。	

## 使用条件

給水・給湯圧力は以下の条件を守ってください。  
〔ガス給湯器(比例制御式:16号相当)と組み合わせる場合〕

給水圧力 { 最低必要圧力.....A + 0.05MPa  
最高圧力.....0.75MPa  
Aはガス給湯器の最低作動圧です。

### ●測定条件

湯側ハンドルは全開です。  
ガス給湯器との組み合わせ条件が最も悪い冬期条件(給水温度5、吐出温度42)によるものです。  
給水圧力はガス給湯器直前における流動時の圧力です。  
ガス給湯器の設定温度は最高温度です。

〔貯湯式温水器と組み合わせる場合〕

給水・給湯圧力 { 最低必要圧力.....0.05MPa  
最高圧力.....0.75MPa

●温度調節が容易で使い勝手をよくするために、給水圧力と給湯圧力の差を小さくしてください。

給水圧力が0.75MPaを超える場合は、市販の減圧弁等で適正圧力(0.20～0.39MPa程度)に減圧してください。  
給湯に蒸気は使用できません。  
不意の出湯によるヤケド防止のため、**給湯器の設定温度は60以下**をおすすめします。

## 施工前のご注意

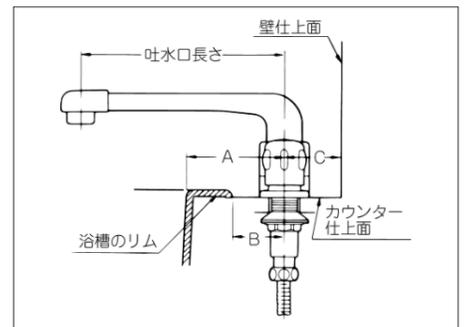
給水は上水道に接続してください。  
温泉水など異物を多く含む水には使用できません。  
水道工事と浴槽取付工事は、十分に工程を打合わせのうえ行ってください。  
給水配管が右側、給湯配管が左側に配管されていることを確かめてください。  
逆配管では表示通りに湯が出ません。  
給湯配管はできるだけ短くし、必ず保温材を巻いてください。  
商品の表面には直接工具を掛けないでください。  
工具を掛ける場合には、必ず商品に布等をあてて保護してください。  
開梱、取付けの際には商品の表面にキズを付けないように十分注意してください。  
取付け後の保守点検や流量調節のために必ず止水栓(別売)と点検口を設けてください。  
必ず配管中の異物を完全に洗い流してください。

## 施工方法

以下の手順で正しく取り付けてください。  
以下はBF-4093B(-U)の例で説明しますが、他の品番も同様です。

### 1. 取付位置の決定

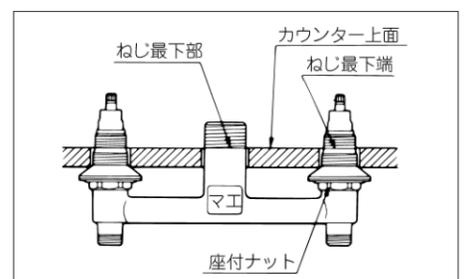
芯出しが不十分ですと水栓の取付けや浴槽内への吐出の障害となる恐れがありますので、次の寸法を厳守してください。



品番	吐水口長さ	A	B	C
BF-4093B(-U) BF-4093B(-U)-PU BF-8093B(-U) BF-8094B(-U)-SHM BF-A093B(-U) BF-E093B(-U)	230mm 243mm	150mm以下	40mm以上 BF-8093B(-U) は50mm以上	55mm以上

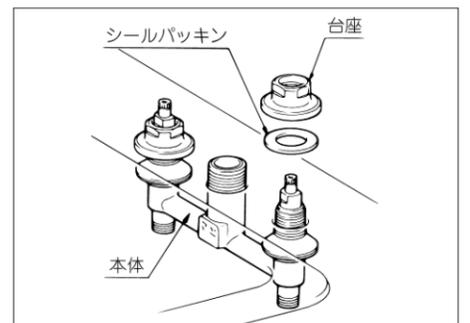
### 2. 座付ナットの調節

カウンター上面とねじ最下端位置が一致するように座付ナットを調節します。  
上面をタイル、石材等で仕上げる場合は、ねじ最下端位置を厚み分調整してください。

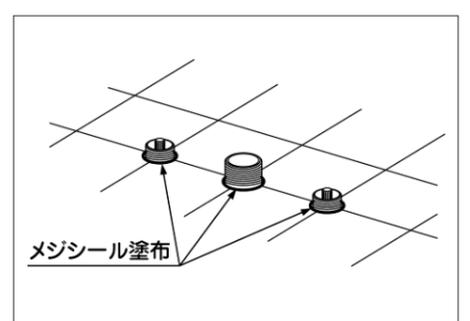


### 3. 本体の固定

(1)シールパッキンを通して、台座で本体をカウンターに固定します。  
本体に表示してある「マエ」を浴槽側に向けて取り付けてください。  
逆に取り付けると吐水口が取り付けできません。

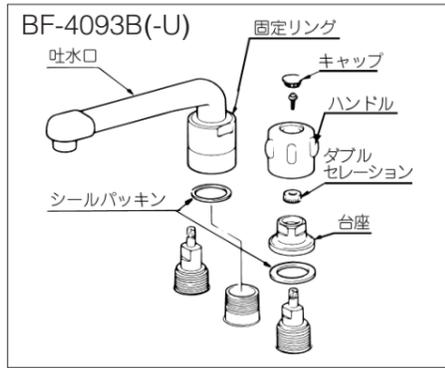


(2)上面タイル仕上げの場合、タイル目地のくぼみから水が入り込まないようにメジシールを塗布します。  
はみ出したメジシールはよくふきとってください。



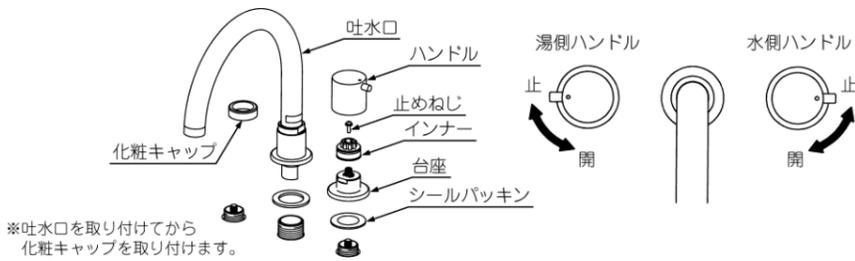
#### 4. 吐水口とハンドルの取付け

吐水口とハンドルを取り付けます。



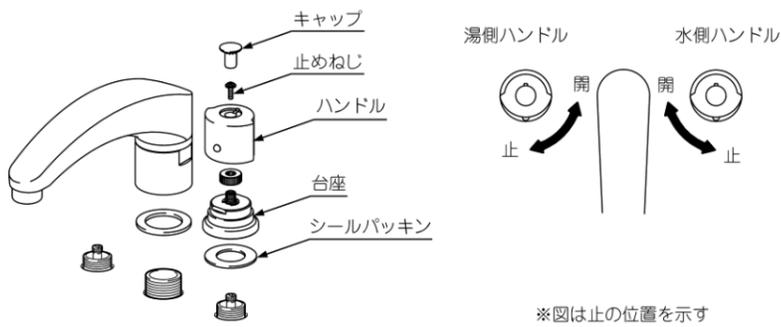
BF-E093B(-U) BF-A093B(-U) BF-8093B(-U) BF-8094B(-U)-SHM、BF-4093B(-U)-PUは止水位置が下図の位置になるようにハンドルを固定してください。

#### BF-E093B(-U)



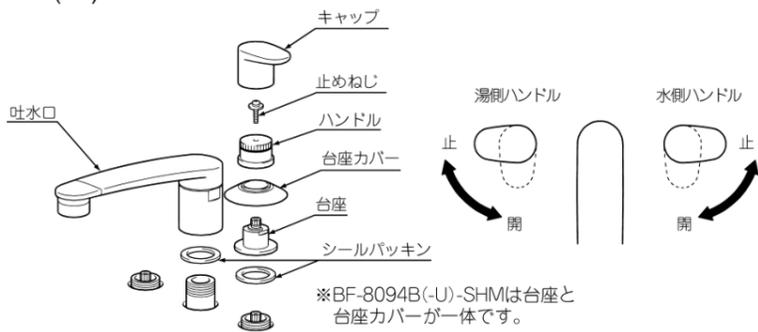
※吐水口を取り付けてから化粧キャップを取り付けます。

#### BF-A093B(-U)



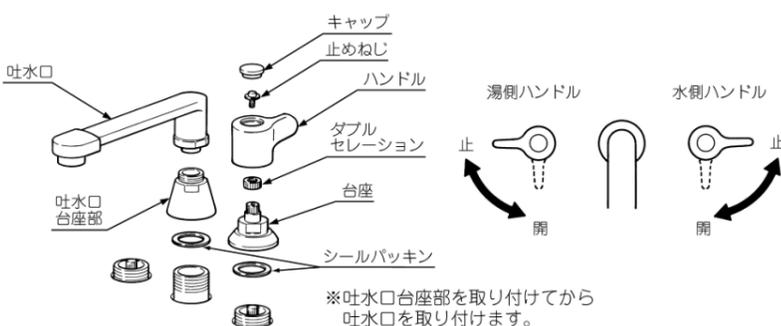
※図は止の位置を示す

#### BF-8093B(-U) BF-8094B(-U)-SHM



※BF-8094B(-U)-SHMは台座と台座カバーが一体です。

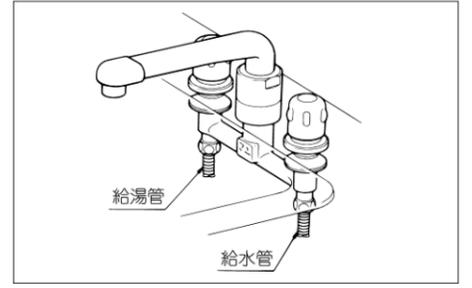
#### BF-4093B(-U)-PU



※吐水口台座部を取り付けてから吐水口を取り付けます。

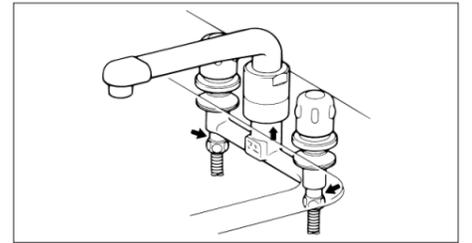
#### 5. 給水・給湯管の接続

本体に給水・給湯管を接続します。

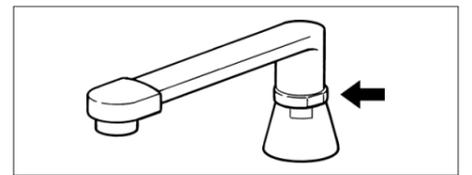


#### 6. 漏水の有無の確認

通水して接続部より水漏れが無いことを確認します。



BF-4093B(-U)-PUは、さらに吐水口と台座部の接続部も確認してください。



### 引渡前の確認

引渡前および故障時の点検は以下の要領で行ってください。

#### 故障と点検

点検箇所は下図を参照してください。

点検、修理後のハンドルの取り付けは前述の「4. ハンドルの取付け」に従い行ってください。

現象	点検内容	点検箇所	処置
流量が少ない	圧力は十分か?		「使用条件」の項参照。
	配管途中に大きな抵抗はないか?		抵抗となる障害物を取り除く。
	整流網にゴミ詰まりはないか?	①	ゴミ等を水で洗い流す
水が止まらぬ	ゴミかみはないか?	②	ゴミ等を水で洗い流す。
	キズはないか?	②	キズがあれば部品を交換する。

BF-E093B(-U)  
BF-A093B(-U)  
BF-8093B(-U)  
BF-8094B(-U)-SHM  
BF-4093B(-U)-PU

下図はBF-8093B(-U)の例ですが他の品番も同様です。(BF-4093B(-U)は吐水口と吐水口台座部が別々です。) スピンドル部は専用工具「KG-5」にて取り外してください。

